

介護医療院 視察報告書

報告日) 2023 年 11 月 16 日 (木曜日)

報告者) 金子未幸 PT

視察日時) 2023 年 11 月 15 日 (水曜日) 14:30-17:00

視察施設) 土浦リハビリテーション病院 介護医療院 (4.5.6 階は介護院、別フロアに回復期リハビリ・地域包括ケア病棟あり)

報告内容

	視察項目	結果	考察・良かった点
1	居室の工夫している点 雰囲気	・全体的に和テイスト (障子風・すりガラスあり) ・全居室に酸素、吸引あり (木目調のカバーあり) ・可動式棚 ・仕切りは、折り戸 →ストレッチャー等の移乗を楽に行うため ・階毎に花の名前がついている →居室前に番号 + 花の名前とイラストあり ・居室前に名前 + 感染シール (MRSE だったら M と記載しているようなシールあり) →ケアをするスタッフがわかりやすいようにしている ※リハビリスタッフへの聴取：利用者ごとに馴染みのある物をもってきていただいていると	・和テイストで統一されており、温かみのある空間 ・前居室に酸素・吸引があり、状態が変化した利用者様がいても対応できる ・棚が可動域であるため、棚を支持して立ち上がる等の使い方ができない
2	食堂の工夫している点 雰囲気	・二か所に酸素と吸引あり ・窓がおおきく、明るい ・テーブルに何も置かれていない ・椅子が少ない ※リハビリスタッフへの聴取：テーブルは高さが固定されているもので、使いにくさがある	・物がなく、清潔感がある空間 ・余暇活動に必要な物品や利用者様の作品の展示等がなく、病院のフロアに近い雰囲気
3	浴室環境 ※リフト等の福祉用具等	・寝台浴、座浴 (ルーミー)、個浴 (家庭風呂) ・シャワーチェアー、シャワーキャリー、滑り止めマット ※リハビリ室にバスグリップ、バスボードあり ・各フロアに浴室あり ・個浴は風呂縁が狭い、両サイドに L 字の手すりあり ・入浴時間 15~30 分/人 ・リフトの利用なし ・天井近くにヒーターあり ・窓からの景色がよい ※リハビリスタッフへの聴取：入浴練習は依頼があれば実施	・清潔感がある空間 ・物品に関してはエスパーロと大差ないが、浴槽はすべて縁が丸くなっており外傷のリスクは少ない ・3 種類の浴室があるため、利用者様の状態に合わせて入浴が可能
4	リハビリ室の工夫している点 雰囲気	・回復期、地域包括と同じリハビリ室を利用 (床の色で分けている) ・PT 室は手前の空間、OT 室は奥の空間 ・小児リハあり、小児リハ用の部屋がある	・物がきれいに配置されており、清潔感のある空間 ・平和台病院のリハビリ室に近い

	視察項目	結果	考察・良かった点
		・リハビリ室に ST 室 4 部屋、各フロアに 1 部屋あり ・多目的室あり →当初の予定は行事やレク等の実施場所であった、現在はコロナ対策として外来を行う場所となっている	
5	リハビリ物品 ※筋トレマシン、物療等	・エルゴ、起立台、平行棒（丸型・角型の持ち手あり）、階段、プラットフォーム（高さ調整可能）、リフト（つるべ）、トランスファーボード、トランスファーシート等 ※リハビリスタッフへの聴取：リフトは移乗用に購入したが準備の時間がかかるため、日常生活では使用していない、ご家族指導等で使用するのみ ・バランスボール、バランスクッション、ストレッチポール等 ・入浴支援グッズやポジショニング枕（ケープ・おむみん等）、座面クッション（ロホ等）あり	・物品に関しては、平和台病院のリハビリ室と大差なし ・リフトは日常生活で活かせると感じていたが、実際はトランスファーボード・シートを活用。リフト自体は 1 台のみであるため、移動時間を含めると使い勝手は悪くなると感じる ・入浴支援や体位変換クッションやポジショニング枕は、一定の箇所にまとめられ管理が行いやすい※フロアで必要な時にすぐに利用できない
6	リハビリスタッフの一日の動き	・大まかな流れ：全体朝礼→各フロア申し送り→リハビリ→終礼 ・スタッフ一人あたり最大 15 単位/日程度 →書類を行うために配慮	・エスパーと大差なし
7	利用者様の雰囲気 一日の過ごし方 ※離床しているか	・利用者様の状態に合わせて離床 ・伺った時間（15:30～16:30 頃）で離床している利用者様は少ない ※リハビリスタッフへの聴取：多職種で離床をすすめている ・利用者様が、余暇等を行っている様子はなかった ・フロアで食事をする	・離床されている利用者様が少なく、静かな雰囲気 ・利用者様の活動性は少ない印象
8	レクリエーション※どこで、どのようなことを、介護度に応じて？	・誕生日会（毎月）、季節の行事あり、外部のお祭りの見学あり ・フロアメインで実施 ・感染対応の方の場合は、居室で行う事もある ※リハビリスタッフへの聴取：リハビリスタッフは対応していない	・誕生日会の頻度が多い ・感染対応の方にも配慮している
9	面会スペース	・各フロアに面会スペースあり ・パーティションあり ・時間と組数を限定 ・ターミナルの利用者様用の家族室が各フロアにあり（宿泊可能）	・清潔感がある空間
10	その他	・エアーマットレス 30 台あり（自動体交なし） ・ポジショニング枕 60 個（ケープ・おむみん等） ・座面クッション 3 種類あり（ロホ等）	・スタッフの負担軽減や褥瘡対策として、物品を的確に選択できる

事前質問に対する回答 ※全体的に回答用紙参照 追記のみ記載

	質問内容	回答
1	リハスタッフの人員数、常勤非常勤を含めた常勤換算での人数	回答用紙参照
2	リハの算定項目	回答用紙参照
3	リハ訓練の実施時間	回答用紙参照
4	リハ訓練の内容	回答用紙参照
5	言語聴覚療法は実施しているか。それぞれのどのような内容をどの職種が行っているか。	回答用紙参照 追記) 個別リハで実施。摂食嚥下に力をいれている。経管の利用者が多く、希望によるがおやつ等のお楽しみだけでも召し上がっていただけるように配慮
6	集団コミュニケーション療法は実施しているか。それぞれのどのような内容をどの職種が行っているか。	回答用紙参照
7	摂食機能療法は実施しているか。それぞれのどのような内容をどの職種が行っているか。	回答用紙参照 追記) ST 実施
8	移乗介助にリフトを使用しているか。または、他の福祉機器を導入しているか	回答用紙参照 追記) トランスファーボード・シート利用。リフト(つるべ)は移乗用に購入したが準備の時間がかかるため、日常生活では使用していない、ご家族指導等で使用するのみ。
9	入所者が使用する車椅子のうち、ティルト型車椅子、またはリクライニング型車椅子などの特殊型車椅子は何台用意しているか	回答用紙参照 追記) 車椅子は全て跳ね上げ式、フットアウト可能なものを採用 モジュール型車椅子 メーカー：ミキ、品名：ネクストコア使用 リクライニング車椅子 メーカー：松永・ミキ 品名：マイティルト、オアシス、ネクストローラー使用

全体を通じた感想

理想像・よかった点・ESPで実施できること

- ・96床に対してST3名おり、経口移行へのアプローチは積極的に行っている印象を受けた。
- ・移乗介助にリフトの導入は必要であると感じていたが、準備の時間やリフトの移動時間がかかるために日常生活での使用はしていなかった。皮膚の脆弱性がある利用者に限り使用、リフト置き場など、ルールをつくることで準備の時間の削減につながるのではないかと感じた。
- ・車椅子が全てモジュール型であるため、利用者個人に合わせて調整できると感じた。可動できる部分が多くなると、故障が増えると予測されるため、導入する場合は慎重に検討する必要があると感じた。

以上

